



～皆でおでかけしました♪～

5月8日(水)、6名で横浜めぐりをしました。ランドマークからの眺望すばらしく、富士山もくっきりと見えました。カップヌードルミュージアムでは、手作りのカップヌードルに挑戦！カップに好きな絵を書いたり、具を選んだり……、楽しい1日でした。



“たすけあいあさひ”では、年に1～2回おでかけ企画を行っていますが、今回のおでかけは、希望者からの要望でのミニ企画です。おでかけ企画と違って、ヘルパー付き添い代(1時間 1200円)をかかった時間数いただいていますので、費用負担がおでかけ企画より若干高くなりますが、ご希望者は担当ケアマネやサービス責任者までご連絡下さい。

なお秋頃にまたおでかけ企画をする予定です。



介護のはてな? 第11回「訪問介護(ヘルパー)のはなし」

自宅での生活の要ともなる訪問介護は、介護保険制度ができるずっと前からある身近なサービスです。自宅内でのサービスが、本当に利用者の支援に役立つものになるように、介護保険ではその作業内容が厚生労働省の通知できちんと定められました。H12年のことです。

介護保険のサービスは時間・内容など記録に残し、事業所に保存し、介護報酬請求のもととなります。記録されたサービス内容が通知の内容を外れるものであっては困るのです。サービス開始時に、ケアマネジャーが利用者の状況によって、必要な訪問介護の内容を予想し、事業者・利用者で相談の上、サービス計画に記載します。

介護保険開始当初は、「以前は●●をやってくれたのに！今の人は、やってくれない！」との話がよく聞かれました。今でも、時々聞かれます。H12年の通知にない内容は、介護保険ではできないため、ヘルパーが困ることもありました。

近年は、訪問介護の特に生活援助の時間が、介護報酬からどんどん削られてきています。基本的に時間がなくて厳しい状況です。訪問介護の中でも、生活援助は、必要最小限のサービスになってきています。



これは便利!!

スマート三角巾「サポートバッグ」

片麻痺などの方に優しくスマートにサポートしてくれる、三角巾タイプのバッグです。

麻痺側の腕をバッグ裏面のメッシュ袋に入れることにより、麻痺側が安定します。

お問い合わせは 秀島まで



後側メッシュ袋に腕を入れます

左右どちらからでも使用できます。